

板橋区都市景観マスタープラン

～ 永く住み続けたいと思える魅力あるまちを目指して ～

都市景観基本計画



板橋十景 「板橋」

板橋区 平成 20 年 5 月

ごあいさつ

板橋区は、平成17年10月に定めた「板橋区基本構想」に掲げる区の将来像「いきいき暮らす緑と文化のまち“板橋”」の実現に向け、「板橋区基本計画」を策定し、区政の各分野にわたって様々な施策を展開しているところです。

また、私は平成19年4月の区長就任にあたり、「3つのナンバーワン」と「10のいたばし力UP」をマニフェスト（政策提言）に掲げました。板橋区が東京で一番であると評価されるようになることを目指し、その目標の実現に向けて、区民の暮らしの充実度を表す「いたばし力」を様々な分野で向上させる取り組みが不可欠となっています。

この計画的な実現のため、板橋区は、平成20年1月に「板橋区基本計画」の施策体系との整合性を確保し、「いたばしNo.1実現プラン」を策定しました。

その中で、美しいまちの実現に向け、区民参画による美しいまちづくりを進め、景観に配慮した良好な都市空間の創出をしていくと掲げています。

このため、「板橋区都市景観マスタープラン」（都市景観基本計画）を策定し、板橋区の景観形成を総合的、計画的に推進していきます。本マスタープランは、板橋区の目指すべき景観形成の「基本的な考え方」であり、区民と事業者などと区が協働し、景観に配慮した良好なまちづくりを実践していくための指針となるものです。

美しい景観は、地域への愛着と誇りを育むとともに、生活環境の質の向上やまちの活性化、ひいては訪れる人々にも魅力を感じてもらうことに貢献します。

板橋区は、首都東京を支える生活都市であり、中山道板橋宿・川越街道上板橋宿などを中心として古くから繁栄してきた「商」、戦後の復興と高度経済成長を支えてきた「工」、都市における貴重な農地や民俗芸能文化などのふるさと板橋の原風景を今に伝える「農」の活気あふれる都市として発展してきました。また、武蔵野台地の崖線の樹林や湧水、荒川・石神井川などの自然に恵まれたまちでもあります。

本マスタープランに掲げた目標の実現に向け、今後は、景観法などに基づく制度を総合的に活用しながら、区民・事業者などと協働して内外に誇れる魅力的な景観の形成に取り組んでまいります。

最後に、本マスタープラン策定にご尽力いただいた板橋区都市景観基本計画策定委員会委員の皆様、さらに貴重な意見をお寄せいただいた区民の皆様に、厚くお礼申し上げます。

板橋区長

坂本 健



目 次

序章 板橋区都市景観マスタープランの位置づけ	1
1 景観とは何か	2
2 板橋区都市景観マスタープラン策定の背景	2
3 板橋区都市景観マスタープランの位置づけ	3
1章 板橋区の特徴	5
1 板橋区の成り立ち	6
2 地理的・歴史的にとらえた板橋区の現状	10
3 まちの現状と景観	12
4 区民から見た景観	13
5 景観から見たまちの課題	14
2章 板橋区を特徴づける景観要素	15
1 板橋区の骨格となる景観要素	16
2 地域別の景観的特徴	29
3章 都市景観マスタープランの目標と視点	35
1 都市景観マスタープランの目標	36
2 都市景観マスタープランの視点	37
4章 景観形成の方針	39
1 景観形成の基本方針	40
2 地域別の景観形成方針	48
3 景観づくりにおける重点地区の方針	58
5章 景観形成のための推進方策	63
1 景観形成に向けた区民・事業者・区の役割	64
2 景観形成のための推進方策	67
3 景観形成推進体制の確立	71
4 景観形成に関する整備手法などの総合的な活用	72
参考資料	77

